

森林作業道維持管理促進支援事業

目的

森林の有する多面的機能を持続的に発揮するため、その基盤となる森林作業道の継続的利用に向けた適切な維持管理に対して支援する。

【事業内容】

- ①定期的な巡視
- ②路面維持のために実施する軽微な作業（排水処理、崩土、落石、倒木等除去）
- ③車両通行時の危険箇所等の明示

補助額
50円/m

【事業実績】

対象森林作業道	17路線（64,924m）
補助額	3,246千円



巡視・倒木除去作業

加藤 玄

活動事業表

森林作業道維持管理支援事業 巡視報告書

路線名	橋			
巡視日時	令和 6 年 6 月 15 日 14時00分 ~ 15時00分		巡視者	
	年 月 日 時 分 ~ 時 分			
	年 月 日 時 分 ~ 時 分			
巡視距離	m			
図面				
備考欄				

注1. この報告書は各路線四半期毎に作成する。

2. 図面は森林作業道の全形が収まる縮尺とし、巡視した区間、異常箇所等がわかるように記載する。

なお、枠内に収まらない場合は別紙でも可とする。

3. 巡視した区間は森林作業道の中心線と境界線を原則とし、林道等境界線が不明な場合は中心線と境界線を記入する。

路線2-1

路線名:

巡視日: 令和 6 年 6 月

活動事業表

巡視区間: 約 0.5km

状況

終点:

野草が必要。

河川

7~8月頃、除草予定。

状況

中間点:

野草が必要。

河川

7~8月頃、除草予定。

状況

終点:

野草が必要。

河川

7~8月頃、除草予定。

状況

中間点:

野草が必要。

河川

7~8月頃、除草予定。

注: 状況写真については、路線の中間点・終点・始点を追加し、異常箇所及び作業を実施した箇所を撮影する。

巡視報告書